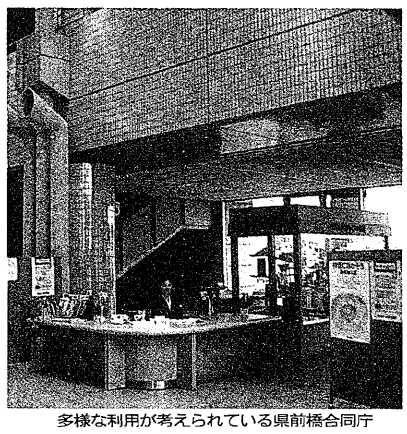
上毛新聞
発行所（〒371）前橋市古市町1－50－21
上毛新聞社
電話 前橋(0272)51－4341(代表)
夜間・休日電話
(報道)4343・4344
(広告・販売・事業)4392
(出版)4347
(制作)4345（発送)4363
© 上毛新聞社 1991

県前橋合同庁舎

『地域PRをお手伝い』

ホールで展示やミニコンサート

もっと使って県有施設


多様な利用が考えられている県前橋合同庁舎1階フロア

前橋市上細井町にある県前橋合同庁舎を地域の情報受・発信基地にしようと、前橋財務事務所は庁舎一階にある県民ホールやエントランスホールを有効利用し、管内市町村の地域づくり事業や観光地紹介、地域住民が集うイベントの開催などに乗り出す。第一弾として十五日から三十日まで、市町村のふるさと創生事業や地域づくりをPRする「地域づくり・ふるさと展」を、十七日には子どもたちを対象にした「ワンパクまつり」を開催する計画で、地域に親しまれる県有施設づくりをめざす。

前橋合同庁舎は三年前、同市中心部から郊外の現在地に新築移転。前橋財務、中部福祉、中部農政、中部蚕業、前橋土地改良、前橋商労、中部教育などの各事務所が入っている。庁舎は鉄筋コンクリート六階建ての本館、同三階建ての別館が中廊下で結ばれ、二館合計の延べ床面積は約六千三百六十平方㍍。敷地面積も一万七千四百平方㍍。

前橋財務事務所が同庁舎で多様な企画を行う狙いは、まず貴重な県有施設を管内市町村や県民に広くPRして、利用してもらうこと。来春には宮城村にフラワーパークがオープンするため、赤城山観光の玄関口という立地を生かして、広域圏の情報受・発信基地機能を発揮したいーとの考えもある。

特に、これまで地域物産の展示ケース程度しか置かれておらず、活用されていなかった県民ホール部分（百三十平方㍍）と、自然採光を生かした広く明るいエントランスホール（二百二十二平方㍍）は、催事に適したスペースとして注目されている。

今月十五日から月末まで県民ホールを中心に行われる「地域づくり・ふるさと展」は、同財務事務所地域振興室の地域づくり推進事業の一環。管内市町村のふるさと創生事業や地域づくり、イベント・行事の写真、パネルによる紹介、観光パンフ展示と配布などを通し相互に情報交換する。十七日の「みんなあつまれ、ワンパクまつり」は、管内の竹細工づくりの名人を講師に招き、子供たち百人に竹馬や竹とんぼ作りなどを指導する。

いずれの企画も合同庁舎のPRに結びつくと関係者は期待しており、同財務事務所の笹沢忠雄所長は「貴重な県有施設を、より身近な施設として利用してもらう努力を続けたい。将来は地域伝統芸能の公演やミニコンサート、写真や絵画展、伝統工芸紹介などの企画も考えたい」と話している。

ぐんま県民マラソン

2500人 上州の秋を走る

スポーツ史に新たな1ページ

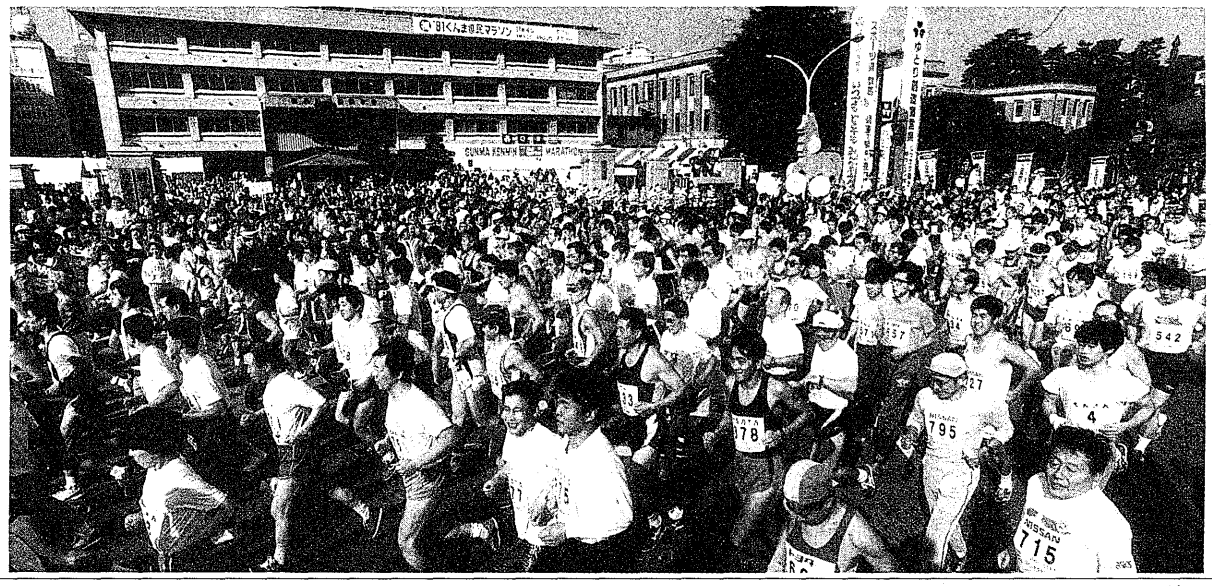
「人・いのち・健康」をテーマにしたスポーツの祭典第一回ぐんま県民マラソン（県、前橋市、高崎市、上毛新聞社主催）が四日、前橋市の県庁を発着点にした15㌔県民マラソン、利根川沿いを走る四・二一九五㌔のリバーサイドジョギング、競技者による公認15㌔ロードレースの三種目で華やかに行われた。

大会には県内外の幼児から七十八歳の高齢者まで、各種目合わせて二千五百人を超える市民ランナーが参加。午前八時二十分、澄みきった秋晴れの県庁内に前橋市立細井小マーチングバンドの先導で県旗、七十市町村旗、上毛新聞社旗が入場した後、大会実行委員長の佐鳥達雄同社長が高らかに開会宣言し、県民スポーツ史に新たな一ページを加える大会の幕が切って落とされた。

この後、大会会長の小寺弘之知事が「元気に楽しく走って、さわやかな汗を流してください」と参加者を激励。親・子・孫の三世代で参加した佐野嘉治さん(六三)=前橋市天川原町=一家五人が「完走を目指して最後まで頑張ることを誓います」と選手宣誓した。

競技は午前八時五十分からロードレース、県民マラソンの順にスタート。県庁前を大学生ら約九十人の陸上選手、約千百五十人の一般ランナーが一斉に飛び出し、国道17号高前バイパス=高崎市問屋町=旧国道17号=平成大橋を回るコースに。沿道からファンの声援を受けながら、県庁ゴールを目指した。

続いて行われたリバーサイドジョギングには、総勢千三百三十七人がエントリー。幼児を連れた親子、小・中学生や市民グループ、車いすの障害者らに交じって、主催者側の小寺知事、佐鳥社長ら役員もオープン参加するなど、老若男女がそれぞれの体力に応じた「十分の一マラソン」を完走し、スポーツの秋を満喫した。


県庁前をスタートする県民マラソンの参加者たち

関連記事 20～24面

伊香保温泉
忘年会のご予約は
村松旅館
電話伊香保〇二七九七三三四四代

主なニュース

旧日本軍毒ガス、中国汚染（3面）
比のイメルダ夫人が帰国（4面）
渋川で中学生60人が乱闘（20面）
関東高校野球、農二4強に（22・21面）

食の安全性や農業考えよう

12日前橋で県民集会

県消費者団体連絡会など四団体が主催する「コメと食の安全を考える県民集会」が十二日午後一時半から、前橋市亀里町の県農協ビル大ホールで開かれる。コメの市場開放問題が大詰めを迎える中で、生産者と消費者が一緒になって改めて食の安全性や日本農業の将来を考え直すことが狙い。昨年に続き三回目の開催となる。

会議の四団体。コメの輸入自由化については、県地婦連を除く三団体が明確に反対の立場を取っている。

主催するのは県消団連のほか県地域婦人団体連絡会、県農協中央会、県労農総合研究所主任研究員の大島茂男氏が「いま食と農を守る道～消費者からの提言」と題して記念講演。関税貿易一般協定・新多角的貿易交渉（ガット・ウルグアイ・ラウンド）の進展状況などを解説し、問題提起する。続いて前橋市の松井紀代子さんら消費者代表、佐波郡玉村町の渡辺寿美保さんら生産者代表各二人がそれぞれの立場から意見発表し、理解を求める。

主催者側では自然食品や牛乳などを用意、消費者ら多数の来場を呼び掛けている。

石原官房副長官は続投

初の4内閣連続の補佐役

石原氏

竹下、宇野、海部の三代の首相を事務方の官房副長官として補佐してきた石原信雄氏(六四)=佐波郡境町出身=が、五日に発足する宮沢新内閣でも引き続き再任されることが四日までに固まった。官房副長官が四人の首相に仕えるのは初めてのケース。

石原氏は昭和二十七年、東大法学部卒後、二十九年、自治省の前身である自治庁に入った。審議官、税務局長、財政局長などを経て五十九年、事務次官に。退官後の六十二年十一月、竹下内閣発足と同時に官房副長官に就任。以来、長年培った行政手腕を生かし、三代の首相を陰から支えてきた。

同氏は海部首相の退陣を機に辞任する意向を固めていたが、継続審議の扱いとなっている国連平和維持活動（PKO）協力法案の成立が宮沢新政権の当面の課題となっていることから、宮沢氏周辺が残留を要請、石原氏もこれを了承した。

善意の個人と団体に感謝状

佐藤交通遺児基金20周年

佐藤交通遺児福祉基金の創立二十周年記念大会（同福祉基金主催）が四日、前橋・県民会館で開かれ、同基金へ寄付を行った個人や団体に感謝状が贈られた。

同基金は昭和四十六年、太陽誘電の社長だった故佐藤彦八氏から寄せられた浄財を基に、県内交通遺児の健全な育成を目的に設立。現在は小、中、高校生三百十人が同基金から奨学金の給付を受けている。

式典では、交通事故犠牲者と故佐藤氏に思いをせてた後、同基金理事長の小寺知事が「基金を創立された佐藤さんをはじめ、寄付を寄せられた協力者に改めて感謝します」とあいさつ。続いて三十万円以上、もしくは三年間に十回以上の寄付を寄せた個人や団体に感謝状を贈呈した。

また坂西県教育長、同基金と姉妹協定を結んでいる韓国太陽誘電交通事故遺子女奨学会の朴尚鳳(パク・サンボン)理事長、奨学生の先輩として公演やミニコンサート、写真や絵画展、伝統工芸紹介などの企画も考えたい」と話している。

新知事と語る 福祉・医療

ヘルパーバンクの制度化へ

看護婦不足 養成施設を増設

小寺知事と県民による「知事と語る」シリーズ第五回のテーマは「福祉と医療」。伊勢崎市在住で県民生児童委員協議会長として社会奉仕活動に取り組む田井利幸さん(三四)と、前橋市在住で前橋赤十字病院で看護婦長として活躍する福島迪子さん(三〇)の二人が、在宅福祉や看護婦不足問題、これからの福祉施策の在り方などについて知事と熱心に語り合った。

この中で、在宅福祉問題のうちホームヘルパーの充実策に関して、田井さんから「より有効なヘルパー制度のネットワークづくりと公的扶助が欠かせない」との指摘があった。これに対して小寺知事は「社会全体に奉仕の精神が培われないと、この問題は解決しない」と強調したうえで、真にボランティアを志す多くの県民が参加することができる「ヘルパーバンク的な新たな制度を検討したい」と語った。

また、看護婦不足問題では福島さんが「病院の人手不足は寝たきり老人の増加などと密接な関連がある。公的機関で看護婦養成のための施設を小寺知事と語る」と題した体験談満載。足うらから病気のシグナルを読み取り、健康体に導く驚異の足うら療法。

小寺知事は「力のある看護婦養成のため、施設の数を増やしていきたい」と述べ、平成五年に開学を目指している県立医療短大の看護婦定員（八十人予定）を将来的には増やしていく考えを示した。

さらに、老人対策で遅れが指摘される中間施設設置で、知事は「介護家族を含め本当に悲鳴をあげている層を救いたい。特に痴ほう性老人対策では緊急的に施設整備に着手したい」との方針を明らかにした。

特集は9面

弁護士はあなたのくらしのパートナー
群馬弁護士会
ひとりで悩んでいませんか
なやむよりまず相談 夜間相談もどうぞ。（水曜日夜7時まで）
群馬六法君
法律相談センター
（相談料30分5,000円）
受付 0272(34)9321

真赤な紅葉のトンネルを抜けると橋本ホテルです。
忘年会ご予約承り中
伊香保温泉 橋本ホテル ☎0279(72)2035代

住き日、ありがとう 幸せを創ります。
11月4日
横手勉・理恵子（旧姓小暮）（渋川市）（伊香保町）
ご媒酌人 萩原弥惣治・繁子様ご夫妻
HOTEL 天坊 ☎0279-72-3880代

山喜秋

親任式の直後、首相が語った「期待すると失望するぜ。十年早かったらナ…。複雑で、自由に動けないのだ」ーと真っ正直だ。これは大正七年九月末、初の純粋な政党内閣首班、平民宰相の原敬が側近に漏らし、後に公になった言葉だ。詳しくは▼「余り喜寿に期待すると失望するぜ。これでも、もう十年早く推薦に預ったら相当働けたと思うがね。年を取ると、いろいろ周囲の事情が複雑になってね、方々に引っかかりがあるし、悪く言へば情実纏綿だからな、なかなか身動きが自由にならん」▼と「日本内閣史録」にある。平成のいまとは七十余年前、時代状況が妙に似て気になる。当時はコメ問題で揺れ、寺内内閣が総辞職した。米騒動として知られる。原・政友会総裁が登板し、外国米を輸入した▼第一次世界大戦が終結し、国際連盟が発足、日本は常任理事国に。ことし、国連安保理非常任理事国に当選し返り咲いた。当時、米英仏伊と並ぶ五大国の一員、いまはGTの有力メンバーだ。当時、パリ講和会議や国際連盟の場で世界への〝貢献〟を強調した▼原第十九代内閣は、西園寺再登場を願う元老・山県を向こうに回した。いまは、他派閥の指導者に〝最敬礼〟し、政権の座に就く仕組みに変わった。原内閣は皇太子妃内定問題で大揺れした。平成時代の皇太子妃問題も決着する段階が▼原首相は選挙法改革も手掛けた。短命一年政権と大方が予想した。積極策を取ったが、三年一カ月後の十一月四日夜、東京駅構内で暗殺された。きょう発足予定の新内閣に本県人の入閣は？　さて、七十八代首相・宮沢さんは認証式後、どんな感慨を側近に漏らすか。数年後でないと分かるまい。

治療実績12万3千人
電話で届く、和同会の本
やっぱり治る色盲色弱 （和同ドクターズ グループ刊）送料税共1,000円
色盲色弱では入れない会社・大学リスト付 就職と進学へのアドバイス （和同ドクターズ グループ監修 188頁の小冊子）送料税共五〇〇円
独協医科大学 眼科 関亮 教授 推薦
右記の本お申込みは、書名記入の上直接下記（電話かハガキで）代金後払
和同ドクターズ グループ
（略称・和同会）電話 03-5996-4411
〒171東京都豊島区目白3丁目4-14
〈年中無休〉（目白駅右隣のビル）
和同会 新大阪 06-391-2101 博多 092-475-2101

◎歪んだ足うらに喝!! 現代人の病をたつ神秘療法の驚異
医者が駄目なら足うらで治せ！
足うら博士 国司院常照著 ●定価1,030円〒310円
実名写真入りの体験談満載。足うらから病気のシグナルを読み取り、健康体に導く驚異の足うら療法。
■申し込みはハガキ・電話・FAXで■
ヒューマンライフ研究所
〒150東京都渋谷区南平台6-7-301
☎03(3476)7881・7888 FAX7886
振替東京6-551682 〈定価は税込〉

新書判美装カバー・刊
肌のトラブルの予防と治し方 定価1,200円（税込）
足立和子著 素肌天気予報
黒皮症を治した体験者である著者が、20年に及んで取組んだデータに相談者の例を加え素肌点検のポイントを提言、目を通す価値は充分!!
（主要内容）顔洗・顔パック・化粧水・乳液・美容液・ホルモン・ビタミン・日焼け・日焼け止めクリーム・季節と肌の関係、美容法、化粧品と薬事法、その他。腹性肌・ニキビ・吹き出物・肌を刺激しない洗顔料と洗剤・肌の功罪・化粧品カブレ・パッチテスト・シミ、小じわ、
本書を希望者にプレゼントします
ハガキで申し込みされた先着200名の方に下記の抽選でプレゼント致します。氏名・住所を記入の上、〒169東京都新宿区高田馬場1-16-11 ㈱いなば書房「素肌天気予報」GM係
☎03-3209-7692 FAX03-3207-4281

尼翠蓮の恋
衣の下に隠された妖しくも美しい女の情念。覆面作家が綴る実話物語
高級レザー貼表紙、B6判二〇八頁 ●読者投稿欄を無料進呈・お買上げの方に ●カラー撮り下ろし写真集四〇頁付
蓬田耕作 著 定価3,950円（送料サービス）
セット定価5,800円（送料税）
不倫の息づかい
【娼婦の街】萩生里子著 定価3,950円（送料サービス）
（各刊税込）
お申込はハガキか電話又はFAXで代金後払い（郵便振替）でお手許へ
富士出版 上毛㉓係（係名を明記して下さい）
〒171 東京都豊島区高田1-21-8（料金無料のフリーダイヤル）
☎0120-03-2970・FAX.03-3986-1669

長田正松の本
驚く効きめ 酢は寿
●美くなりたいなら酢をどうぞ ●丈夫で強くなりたいなら酢を飲もう ●成人病（老人病）を防ぎ、改善したい方なによりも酢を多く摂りましょう
決定版 バカ、ケチ、ナマケは酢を飲まない
二四五人の実名（一部匿名）入り体験談つき。四六判・定価二〇〇円（税込）〒260
ハート出版
〒170 東京・豊島区東池袋3-1-4-833
☎03(3590)6077 振替東京9-149617

正しい先祖祭祀の知識が満載！
●お墓の歴史と種類 ●お墓参りの基礎知識 ●正しい墓祀りの方法 ●吉相墓の建立と維持管理法
お墓の力と家運
発行 徳栄金墓相研究所 発売元 五柳書院 定価一二〇〇円 送料二六〇円
墓相で解る実例
●幸運を呼ぶお墓の正しい祀り方・建て方 ●日墓の移転の方法
世にも不思議なお墓の物語
久保田茂多呂著 久保田家石材編集部 定価二五〇円 送料三〇円
※本の価格は消費税抜きです。
株式会社 昭徳
東京都渋谷区道玄坂2-11-2
電03(3463)4888

★家庭の実書 大増刷発売中
百七十万部突破の大ロングベストセラーズ『大霊界』シリーズの著者、隈本確が贈る神霊書の決定版!!
超神霊
難病で苦しむあなたにいま 奇跡の神霊治療（浄霊）を!!
日本神霊学研究会会長 隈本確 著 定価一〇〇円（税込）〒260
難病の痛み、苦しみを救う正しい神霊治療（浄霊）のことが詳しくわかる心の本。とにかくこの本を読むことです。あなたの人生は大きく開けます。
※書店売切れの場合は、小社販売部までお問い合わせ下さい。
弘文出版 ☎(03)3294-6885 振替・東京6-66317
〒101東京都千代田区猿楽町2-2-1

1家に一冊 記入式 家系図
1人に一冊 記入式 自分史
わかりやすく書けて、簡単に貴重な家系図がつくれると大好評の記入式家系図。【主な記入項目】家族・親族・先祖の記録。わが家の歴史・家系図一覧。その他画期的な編集により、誰でも簡単に、手軽につくれると大人気です。出生から老年期まで、150項目の質問を設定。これらを記入していくことにより、あなたの人生のすべてがおさめられた、立派な自分史が完成、末長く保存できます。
家系図 A4変型28×24㎝ 全64頁／ケース付 定価¥5,800（税込） 送料¥500（税込）
自分史 高級布貼表紙 A4変型28×24㎝ 全42頁／ケース付 定価¥5,800（税込） 送料¥500（税込）
代金後払（郵便振替）でお手元へ急送 お申込みはハガキか電話又はFAXで
日正出版 上毛④係
〒963-07郡山市田村町金屋上川原89
☎0249(43)2244・FAX.0249(43)3838